

## 今こそ、労使一体となって長時間過密労働の打開に向き合うとき

定年を待たずして多くの教職員が教育の現場を離れていきます。また教師の仕事に夢と希望をもって入ってきた青年が、その道をあきらめる事態が広がっています。(全国平均退職年齢51歳) 過酷な労働環境が少なからず影響していると考えられます。

多くの人が休日出勤をして何とか仕事の調整をしている状況です。45分間の休息は絵に描いた餅です。月80時間以上の超勤者は過労死ラインです。

「服務」の周知・監督はするが、時間外労働や休憩時間が取れないことには目をつぶる管理職。仕事量は減らさずに「健康診断」の受診を呼びかける管理職。

安心してゆったりと子どもに向き合える労働環境から質の高い教育実践が生まれます。時間的、精神的なゆとりがない今の状況は異常であり、一刻も早く改善の方策をとることが緊急の課題です。

7時間45分の労働時間に見合った仕事量を労使で検証していきましょう。

## 定期大会成立 感想文から(抜粋)

- ◆他校の様子が分かり、本校だけが苦しいのではない事がわかり、とても勇気づけられました。
- ◆はじめての参加でしたが、いろいろな学校の状況もわかり、みんな大変忙しいのだと実感しました。お話を聞いていただけですが、とても元気がでました。ありがとうございました。
- ◆勤務時間が15分減ったのに、仕事は増えるばかり・・・朝も7時台から夜は9時台までホント大変！小規模校なので人数も少ないし・・・
- ◆大変忙しいです。毎日9時まで残る人も多く、私も早く帰れて8時です。職員会議が職員連絡会になります。管理職のトップダウンが強くなりました。
- ◆今日は同じ品川区内の学校でも、知らないところでいろいろ起きていることに驚きました。ありえないことが起きています。情報交換できてよかったです。
- ◆毎年定期大会でみなさんの顔を見るだけで一年間報われる感じがします。「認めあう。励ましあう。同苦の心」それが組合の仲間だと思います。情報も本当に大事ですね。
- ◆仕事をする上で、組合の役割は大きいと思います。これからもお世話になります。



「多忙化」解消には教職員を増やし、「少人数学級」にすることが不可欠です。子ども100人当たりの教職員数は日本は8人 OECD平均10.6人です。教職員給与の元になる国の補助金と地方交付税が減り続ける政治を変えましょう。

## 免許更新制度廃止署名

一部マスコミが報道した「更新制度廃止」について文科省は「見直し・検討の結論が出るまでは現行制度」が有効であるとしています。しかし、いずれ廃止されるだろうという空気が広がる中、講座を開設する大学側は講座中止や大幅な削減を行っています。そのため、制度自身が破綻している状況です。全教・都教組は免許更新制度を「教員養成・免許更新の見直し検討」と切り離して、直ちに廃止するよう求めています。

## 7月1日から次の制度が拡充・新設されました。

詳しくは支部までお尋ねください。

- ※「子ども看護休暇」→ 予防接種や健康診断の付き添いも可  
子どもが複数いる場合一人につき5日の限度がなくなる。
- ※「短期の介護休暇」→ 1年につき5日（時間単位も可能）  
要介護者が複数の場合は10日
- ※「育児を行う職員の超過勤務の制限」→ 3歳未満の子がある職員が請求
- ※「育児休業等」→ 配偶者が育児休業等している場合も可 再度育児休業が認められる。

## 語り合えば勇氣・学べば元氣 教研を毎月行っています。

### 5月14日教研 「先輩教員に何でも聞いてみよう」

- ☆教員になって、本当に不安な事ばかりですが、今日先生方のお話を伺っていて、とても楽しかったです。自分が今日感じた「楽しいなあ」を子どもにも感じてもらえるよう早速実践してみたいです。次回もお願いします。
- ☆びゅんびゅんゴマをはじめ「作って遊ぼう」楽しかったです。HR活動についての提案も勉強になりました。
- ☆おみやげたくさんのお教研でした。「いつやったらいいの？」という疑問は今の現場ではどうしてもつきまといますが、こういった「ひきだし」がたくさんあると、心も学校も子どももなんとなく豊かになったような、得した気分になれて幸せです。

### 6月25日教研 「算数ってこんなに楽しい！」 講師 渡辺恵津子さん

- ☆算数の授業ってアイデア次第で本当に楽しくできるんだということがよく分かってとても勉強になりました。もっといろいろ教えて頂ければと思うほどでした。高学年でも具体物を使って子どもと楽しく学習させたいと思いました。
- ☆大人の私でも、 $2 \div 3$ の問題などは目から鱗でした。子どもたちが面白いと思う授業をたくさんしたいです。たくさん教材をつくるのが楽しみになりました。
- ☆授業のこと、学級づくりのこと、全てが勉強になりました。明日からの元氣、やる氣、勇氣になりました。今まで何をしていたんだろうと反省も生まれ、これからがんばろうと思いました。

\*\*\*次回は 7月23日 中小企業センター 5時30分～  
「フレンドシップサポート」 小沢京子先生 です。お楽しみに\*\*\*